

農林水産商工委員会資料

(農林水産部・商工労働部共管分)

■報告事項

①新型コロナウイルス感染症対策調整費の執行について

(飲食需要回復・拡大支援事業)

・・・P 1

(島根県工芸品展示会・見本市出展及び専門家招聘事業)

・・・P 2

令和3年10月25日

農 林 水 産 部
商 工 労 働 部

新型コロナウイルス感染症対策調整費の執行について (飲食需要回復・拡大支援事業)

1. 執行理由

10月から販売再開している「Go To Eatキャンペーンしまね」食事券は、想定を上回る販売状況にあり、販売期限（11月15日）前に完売の可能性があるため、追加発行を行う。

※販売実績（10月1日～10月18日）

221,366組（券面額1,549百万円） 当初発行分（30万組）の約73.8%

2. 追加発行組数

15万組（当初発行の30万組と合わせて45万組）

※1組あたり券面額7千円の食事券を5千円で販売

3. 予算額

195,000千円（令和3年度新型コロナウイルス感染症対策調整費）

		県上乗せ		
		R3年度6月補正分	R3年度9月補正分	調整費（今回執行分）
国配分類		0.75億円 (7.5万組分)	2.25億円 (22.5万組分)	1.5億円 (15万組分)
販売期間		R3.10.1-R3.11.15		
利用期限		R3.12.15		
特典率(額)	国	20% (1,000円)		
	県	20% (1,000円)		
販売額		5,000円		
券面額		7,000円		
販売組数		45万組		
		7.5万組	22.5万組	15万組
消費喚起額 (券面額×組数)		31.5億円		
		5.25億円	15.75億円	10.5億円
県予算額		6.525億円		
		1.2億円	3.375億円	1.95億円

新型コロナウイルス感染症対策調整費の執行について
(島根県工芸品展示会・見本市出展及び専門家招聘事業)

1. 目的

伝統工芸品は、直接売り場に出向き、作り手の思いや工程説明をすることで効果的な販売及び情報発信につなげているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、展示販売、情報発信の場である展示会等が中止となったり、感染防止の観点から事業者が出展を見送るケースが多くなっている。

このため、伝統工芸品製造事業者の展示会等への出展支援制度を拡充し、伝統工芸品の展示販売の機会を失い、売上げが落ち込んだ伝統工芸品製造事業者への支援強化を図る。

2. 事業概要

「島根県工芸品展示会・見本市出展及び専門家招聘事業費補助金」のうち、展示会・見本市への出展支援部分について、以下のとおり拡充する。

項目	現行制度	拡充
対象経費	展示会・見本市出展に係る ① 旅費 ② 送料、運搬費	展示会・見本市出展に係る ① 旅費 ② 送料、運搬費 ③ 施設使用料 ④ 広告費 ⑤ 展示会中止の場合のキャンセル料 ⑥ PCR 検査費用
補助率	1 / 2 以内	①、②、③、④は 3 / 4 以内 ⑤、⑥は 10 / 10
補助金額上限	県外展示会 100 千円 / 回 県内展示会 30 千円 / 回	500 千円 / 事業者
上限回数	年度内 3 回 / 事業者	500 千円までであれば上限無し

3. 予算額

10,000 千円 (新型コロナウイルス感染症対策調整費)

4. 今後のスケジュール

- ・ 補助金交付要綱を改正し、準備が整い次第、補助金申請受付
(新型コロナ感染状況も踏まえ、出展機会を逸しないよう早急に実施)
- ・ 申請受付締め切り：令和4年2月28日